

## AXIS D1110 Video Decoder 4K HDMI™出力付き4Kビデオデコーダ

この4Kビデオデコーダを使用すると、ライブビデオをシーケンスビューで表示し、マルチビューで最大9つのビデオストリームを表示できます。これにより、コスト効率の高い映像監視ソリューションが実現し、PCを使用せずにライブビデオを表示することができます。HDMIがサポートされているモニターで使用でき、音声の有無に関わらず、広告や一般情報を表示することが可能です。さらに、PoE電源とDC電源の両方に対応し、迅速かつ容易に設置できます。

- > HDMI™出力付き4Kビデオ
- > PoEまたはDC駆動
- > 音声出力
- > シームレスなシーケンシングとマルチビュー
- > 直感的なAxisインターフェース



# AXIS D1110 Video Decoder 4K

## システムオンチップ (SoC)

モデル  
i.MX8 QuadPlus

メモリー  
RAM 2 GB、フラッシュ1 GB

## ビデオ

ビデオ圧縮  
H.264/AVC (MPEG-4 Part 10/AVCベースライン、メインおよびハイプロファイル (Bフレームおよびインターレースレンダリングはサポートされていません))  
H.265/HEVCメインプロファイル

フレームレート  
解像度に応じて最大60フレーム/秒

ビデオストリーミング  
最大9つのストリーム (8つはVPUを使用し、1つはCPUを使用)

ビデオ出力  
すべてのフォーマットで16:9:  
**UHD**  
3840x2160 @25/30フレーム/秒 (50/60 Hz)  
**FHD 1080p**  
1920x1080 @50/60フレーム/秒 (50/60 Hz)  
1920x1080 @25/30フレーム/秒 (50/60 Hz)  
**HD 720p**  
1280x720 @50/60フレーム/秒 (50/60 Hz)  
**SD**  
720x576 @50フレーム/秒 (50 Hz)  
720x480 @60フレーム/秒 (60 Hz)

## 音声

音声出力  
ライン出力、HDMI™ (ステレオ)

## ネットワーク

ネットワークプロトコル  
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS<sup>1</sup>、HTTP/2、TLS<sup>1</sup>、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP<sup>®</sup>、SNMP、v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NTS、RTSP、RTP、RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、DHCPv4/v6、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Syslog、リンクローカルアドレス (設定不要)、IEEE 802.1X (EAP-TLS)、IEEE 802.1AR

## システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース  
VAPIX<sup>®</sup>、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については[axis.com/developer-community](http://axis.com/developer-community)を参照)。  
ワンクリックによるクラウド接続

ビデオ管理システム  
AXIS Camera Station Pro、AXIS Camera Station 5、および[axis.com/vms](http://axis.com/vms)で入手可能なAxis/パートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

イベント条件  
IPアドレスの削除、ライブストリームアクティブ、ネットワーク接続断絶、新しいIPアドレス、システムの準備完了  
エッジストレージ：ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検出  
I/O: 手動トリガー、仮想入力  
MQTT: ステートレス  
スケジュールおよび繰り返し: スケジュール

イベントアクション  
MQTT：パブリッシュ  
通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール  
SNMPトラップ: 送信、ルールがアクティブな間に送信  
ステータスLED: 点滅、ルールが有効な間は点滅

## 認証

製品のマーキング  
UL/cUL、UKCA、CE、KC、VCCI、RCM

サプライチェーン  
TAA準拠

EMC  
CISPR 35、CISPR 32 Class A、EN 55035、EN 55032 Class A、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2  
オーストラリア/ニュージーランド:  
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A  
カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)  
日本: VCCI Class A  
韓国: KS C 9835、KS C 9832 Class A  
米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

安全性  
IEC/EN/UL 62368-1 ed. 3、  
CAN/CSA C22.2 No. 62368-1 ed. 3

1. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project ([openssl.org](http://openssl.org)) によって開発されたソフトウェアとEric Young ([eay@cryptsoft.com](mailto:eay@cryptsoft.com)) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

## 環境

IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、  
IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、  
IEC/EN 60529 IP30

ネットワーク  
NIST SP500-267

サイバーセキュリティ  
ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label

## サイバーセキュリティ

### エッジセキュリティ

ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護

ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム  
セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、Axis装置ID、セキュアキーストア、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain 256bit)

### ネットワークセキュリティ

IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)<sup>2</sup>、  
IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、  
HTTPS/HSTS<sup>2</sup>、TLS v1.2/v1.3<sup>2</sup>、Network Time Security (NTS)、X.509証明書 PKI、ホストベースのファイアウォール

### 文書化

AXIS OSハードニングガイド  
Axis脆弱性管理ポリシー  
Axisセキュリティ開発モデル  
ドキュメントをダウンロードするには、[axis.com/support/cybersecurity/resources](https://axis.com/support/cybersecurity/resources)にアクセスしてください。  
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、[axis.com/cybersecurity](https://axis.com/cybersecurity)にアクセスしてください。

## 概要

### ケーシング

IP30規格準拠  
アルミニウムケース  
カラー: NCS S 9000-N  
セキュリティスロット

### 取付

AXIS T91A03 DIN Rail Clip A、取り付けブラケット、  
VESA取り付け穴パターンに対応

## 電源

Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠  
タイプ 2 Class 4  
10~28 V DC、最大17 W

## コネクター

ネットワーク: RJ45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T PoE  
音声: 3.5 mmライン出力、ステレオ  
電源: DC入力ターミナルブロック  
USBタイプA ×2  
SDカードスロット (ハイスピード/UHS-1)  
HDMIタイプA<sup>3</sup>、CEC対応

## ストレージ

microSD/microSDHC/microSD UHS-1カードに対応

## 動作温度

0° C~40° C  
湿度: 10%~85% RH (結露不可)

## 保管条件

-20° C~65° C  
湿度: 5~95% RH (結露不可)

## 寸法

製品全体の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。

## 重量

500 g

## パッケージ内容

ビデオデコーダ、インストールガイド、ターミナルブロックコネクター

## オプションアクセサリ

AXIS TU9001 Control Board、AXIS Strain Relief TD3901、AXIS T91A03 DIN Rail Clip A、AXIS T8415 Wireless Installation Tool、AXIS Surveillance Cards  
その他のアクセサリについては、[axis.com/products/axis-d1110#accessories](https://axis.com/products/axis-d1110#accessories)にアクセスしてください。

## システムツール

AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセレクトター、アクセサリセレクトター  
[axis.com](https://axis.com)で入手可能

## 言語

英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

2. 本製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project ([openssl.org](https://openssl.org)) によって開発されたソフトウェアとEric Young ([eyay@cryptsoft.com](mailto:eyay@cryptsoft.com)) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

3. ATC認定

## 保証

5年保証、[axis.com/warranty](https://axis.com/warranty)を参照

---

## 製品番号

[axis.com/products/axis-d1110#part-numbers](https://axis.com/products/axis-d1110#part-numbers)で入手可能

## サステナビリティ

### 物質管理

RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018)に準拠

(EC) No 1907/2006に準拠したREACH。SCIP UUIDについては、[echa.europa.eu](https://echa.europa.eu)を参照してください。

---

### 材料

OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み

Axisの持続可能性の詳細については、[axis.com/about-axis/sustainability](https://axis.com/about-axis/sustainability)にアクセスしてください。

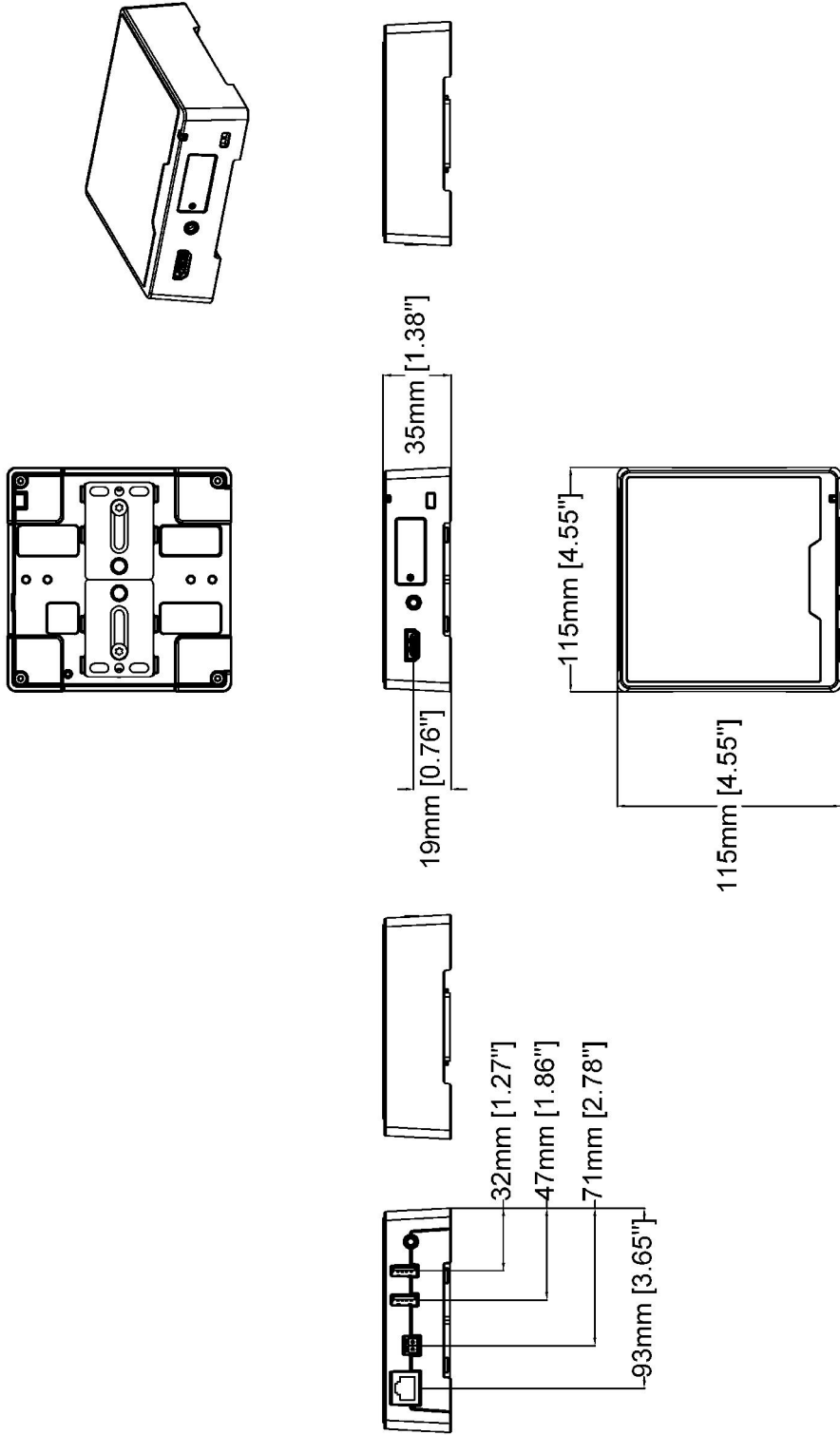
---

### 環境責任

[axis.com/environmental-responsibility](https://axis.com/environmental-responsibility)

Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については[unglobalcompact.org](https://unglobalcompact.org)を参照)

寸法図面



Revision	v.01	Revision date	2021-06-07
Paper size	A4	Release date	2021-06-07
Created by	JSK	Scale	1:3

© 2021 Axis Communications



AXIS D1110 Video Decoder 4K

www.axis.com

## 注目の機能

### Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、セキュアブートは、装置が署名付きOSでのみ起動できるようにするため、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSの場合は、デバイスで新しいデバイスソフトウェアが検証されてからインストールが受け付けられるようになります。また、セキュアキーストアは、安全な通信で使用される暗号情報 (IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコントロールキーなど) を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

Axis Edge Vaultの詳細については、[axis.com/solutions/edge-vault](https://www.axis.com/solutions/edge-vault)にアクセスしてください。

詳細については、[axis.com/glossary](https://www.axis.com/glossary)を参照してください。